

絃友会便り

名渡山兼一と絃友会をご支援くださる皆様へ近況報告、

絃友会便りをお届けします。

2021.2.25 No.135

絃友会事務局・名渡山 真由美 <http://www.genyu-kai.com>

2021年元旦の川崎



朝は日の出を拝み昼には遠くの富士山を拝み・・・
景色は例年以上に美しく輝かしいのに、目に見えない新型コロナウイルスに心おびやかされる日々。

神奈川県は今も緊急事態宣言継続中で、テレワークが推奨され飲食店は時短営業や休業。

さまざまな取り組みで感染拡大防止に努めているようですが、身近で聞く感染情報は増加の感です。

絃友会会員は小田原・海老名・東京・千葉・埼玉、遠方から公共交通機関を利用して集っていましたが、会員の安全と81歳(笑)の会主の安全が第一と考え、稽古は休止し全てのイベントを出演辞退し一年が経過しました。出会い・ふれあいのない日常は本当に寂しいです。

兄弟の様な絃友会シンカに会えないのはもっと寂しい限り・・・でも歌・三絃に結ばれた私たちの縁は深いはず、一日も早く稽古が再開できることを願いつつ各々研鑽を高めていることを期待しています。

さんしんの日 in 絃友会 開催中止のお知らせ



恒例となっておりましたので各方面から参加申し込みがありましたが、この様な状況下でございますので、第29回さんしんの日 in 絃友会 は開催を断念致しました。

名渡山会主は心残りの感でしたが、唯一会えた弟子紗織の説得に応じ笑顔で納得。

名渡山会主から事務局への指令

「急ぎ絃友会便り発行してこの旨を皆さんにお伝えしないと、失礼のないようにね」

「直彦さんにも、ごめんなさいって書いておいてよ」「来年は必ずできるよね」

皆様、来年必ずお会いしましょーう!

名渡山です。私はこの一年あたり娘・孫の素顔を見ていません。私を大切に思い必ずマスクをしているからです。

皆様もおおげさかなと思うくらい気を付けてご自愛ください、再会の時語り合いましょーう。

